

令和4年度 第1回八雲町都市計画審議会 会議録（要旨）

開催日時：令和4年9月2日（金） 14時00分～15時15分

開催場所：八雲町役場 3階 議員控室

出席委員：近藤安幸、大野尚司、神義明、瀧澤陽子、前川和久、横田喜世志

八雲町：岩村町長

事務局：藤田好彦（建設課長）、池田裕史（都市計画係長）、向田丈顕（都市計画係主任）

傍聴者：0名

1 開会

（藤田建設課長）

本日はご多忙の中、八雲町都市計画審議会にご参集いただき誠にありがとうございます。本会議は8月16日を当初予定しておりましたが、当日の大雨により延期とさせていただきます。誠に申し訳ございませんでした。

それでは定刻でありますので、令和4年度第1回八雲町都市計画審議会を開催いたします。

本日の会議に、田中元委員が都合により欠席されておりますが、委員総数7名、本日の出席委員6名、過半数の出席がありますので、八雲町都市計画審議会条例第5条第2項の規定により、本会議は成立していることをご報告申し上げます。

なお、本日の会議は八雲町自治基本条例に基づき、整理が完了次第、八雲町ホームページにて公開予定でありますので、併せてご承知おき願います。

それでは、開会にあたりまして岩村町長より一言ご挨拶をさせていただきます。

2 町長挨拶

（岩村町長）

ご出席のみなさん、お忙しい中ご参集くださいます。ありがとうございます。また、日頃より、八雲町の都市計画行政に対し、格別なるご協力をいただき誠にありがとうございます。

先ほど事務局からあった通り、8月15日から大雨の影響により、当初の日程から延期となっております。本日は開発建設部の所長様もいらしてありますが、対応につきましては誠にありがとうございます。

我々もこの天候や環境の変化ということには不安を感じている町民も多いことですから、対応について考えております。

本日の会議は、「八雲町都市計画審議会条例」により、2年間の任期をもって皆様に委員を委嘱し、八雲町の都市計画について審議していただく本年度最初の都市計画審議会です。

八雲町は平成30年度に「第2期八雲町総合計画」を策定し、この計画に基づき、まちづくりを推進しているところです。八雲町総合計画と都市計画区域の整備開発及び保全の方針との整合を図り、都市計画部門の基本的方針を示す計画として「都市計画マスタープラン」が位置づけられております。

昨年度から、この八雲町都市計画マスタープランの見直し業務に着手し、関連する各種計画との整合や用途地域、都市計画道路の変更について検討を行い、来年3月にマスタープランの改定を行う予定です。

本日は、都市計画マスタープラン改定にかかわる、現段階の改定素案等について、審議委員の皆さんのご意見を伺う場となりますので、ご協力をお願いいたします。

本日の会議が有意義で、より一層都市計画行政が促進されますよう、ご祈念申し上げます。本日はよろしくお願い致します。

(藤田建設課長)

岩村町長、ありがとうございました。

それでは、この後の議事で会長が選任されるまでの間、私、建設課の藤田が会議を進行いたします。また、委員の皆様におかれましては、発言にあたってはまず挙手をいただき、進行役に許可を得てから発言するようお願い申し上げます。

3 審議事項

(1) 会長及び会長代理の選出について

(藤田建設課長)

それでは、議事のひとつめ、「会長及び会長代理の選任について」

八雲町都市計画審議会条例第4条の規定に基づき、委員の中から会長を選任し、その後、会長により会長代理を指名する必要があります。

それでは、会長、会長代理の選出について、委員の皆様方から立候補、または推薦等ございませんでしょうか。

もしないようであれば 事務局よりご提案させていただきますが、よろしいでしょうか。

【事務局からの提案を要望する声あり】

(藤田建設課長)

事務局案の提案を求める声がありましたので、事務局案を提案させていた

だきます。

(池田都市計画係長)

事務局としては、八雲町経済に通じ、その知識・経験から八雲町都市計画行政に造詣が深い、商工会長である近藤委員が適任ではないかと考えます。宜しければ委員の皆様からの互選として、近藤委員に会長をお願いしたいと考えます。

(藤田建設課長)

ただいま、事務局案として近藤委員の名前が挙がりましたが、これについて意見や質問はありませんか。

【異議なしの声】

(藤田建設課長)

それでは異議がないようですので、近藤委員に会長を決定してよろしいでしょうか。
よろしければ、拍手で承認に代えてくださるようお願いいたします。

【拍手】

(藤田建設課長)

それでは決定といたします。
早速、近藤会長より一言ご挨拶をいただき、以降は近藤会長に会議の進行をお願いいたします。
近藤会長、お願いいたします。

(近藤会長)

ただいま、会長にご推薦いただきました近藤です。委員の皆様のご協力を得ながら、道南北部の八雲町が、にぎわいのある住みやすい町となるよう、都市計画作りにお手伝いしていきたいと存じますので、よろしく願いいたします。
それでは、会長代理について、会長の指名により決定することになりますので、指名させていただきたいと思っております。
会長代理に大野委員を指名したいと存じますが、よろしいでしょうか。

【大野委員からの了解及び、異議なしの声】

(近藤会長)

異議がないようですので、大野委員に会長代理をお願いいたします。
よろしければ、拍手で承認に代えてくださるようお願いいたします。

(2) 八雲町都市計画マスタープランの改定について

(近藤会長)

議事の2つめ、「八雲町都市計画マスタープランの改定について」、事務局より説明をお願いいたします。

【向田主任より、「都市計画マスタープラン 町民アンケート」について説明の後、池田都市計画係長より、都市計画マスタープランの改定素案について説明】

(近藤会長)

事務局からの説明が終わりました。ご意見、ご質問のある方は挙手をお願いします。

(池田都市計画係長)

今回の改定は主に時点修正ということで、関連計画等との整合性を図るような形になっています。また、この先に予定されている計画等を見据えたうえでの文言の追加となっております。

(近藤会長)

では私から事務局へ質問してよいでしょうか。

2030年に新幹線の駅ができます。そうした中での「八雲町の将来をどう計画していくか」という内容が入っているのですが、1番肝心になるのが、新幹線ができた後は在来線がなくなってしまう。それによって、おそらく公共の移動手段が弱くなる。すでに八雲熊石間でコミュニティバスが運行されていたと思うのですが、これは八雲町の本町周辺でも運行の予定はあるのでしょうか。

(池田都市計画係長)

担当は政策推進課で「公共交通網形成計画」というのを作成しております。それに則って試験運用が始まっております。街中のほうでも試験運行の予定があるようです。

都市計画マスタープランにおいては、関連計画として（公共交通網形成計画の）名前を挙げているにとどまっています。

(近藤会長)

わかりました。

もう一つ、この計画の中に役場庁舎の移転について書かれています。シビックコア計画によって町の中心がその移転先（宮園町）になっていく。

しかし従来からの商店街は本町に存在しているわけですが、例えば商店街組合さん等からはマスタープランの改定にあたって意見聴取をしているのでしょうか。

(池田都市計画係長)

平成 31 年に「八雲町立地適正化計画」というものを策定しております。策定当時、商店街のあり方についてはまだ J R の在来線がどうなっていくのか確かな情報がなく、商業施設を誘導施設として位置付けるかについて、在来線の動向が決定してから協議することとしております。

立地適正化計画の見直しが 5 年ごととなっておりますので、次回見直しの頃までに情報が更新されるものとして、検討やそれに伴う作業は保留している状態です。

立地適正化計画も都市計画マスタープランの一部でありますので、計画内には「商業施設を誘導する」といった内容は書かれてない状況です。

ただ、現状として旧国立病院跡地の周辺には商店の類が少ないのが現状です。

役場庁舎の移転に合わせて商業施設も建てることのできる用途地域へ変更される予定ですので、それも踏まえて利便性の向上を考慮し、「商業施設も誘導していく」という内容を改定素案に記載しております。

(近藤会長)

J R が何と言うか次第かもしれませんが、交通ネットワークというものについては町として考えていくべきだと。それによって今の場所が、それとも庁舎移転先周辺が賑やかになるかが変わってくるのですから、住民みんな考えていかないと、良いまちづくりというのはできないのかな、と思った次第です。

(前田委員)

建設管理部八雲出張所の前田です。

この前段のアンケートですが、これを受けて計画を見直したということでしょうか。

(池田都市計画係長)

町民の意見を反映する手法として、前回の中間見直し時にはワークショップを開催して意見を募る形をとりましたが、新型コロナの関係もありまして、アンケートでご意見をいただく形となりました。

(前田委員)

例えば回答の中で、除雪や働く場所についてのものがありますが、全部が反映されているわけではない？

(池田都市計画係長)

都市計画マスタープランの項目に、意見のすべては反映できておりません。

(前田委員)

ではこれは何のためのアンケートなのですか？

(池田都市計画係長)

すべてを反映することはできませんが、意見反映が可能な部分については反映しています。

(前田委員)

すべてを反映することはできないでしょうから、わかりました。

(池田都市計画係長)

自由記述の箇所、例えば「働く場所」に関するご意見などは、これまでの都市計画マスタープランでも項目としてなかった内容でしたので、そうしたものは反映できる部分と反映できていない部分とが出てきています。

(前田委員)

ただ皆さんの意見としては「除雪」や「働く場所」に関する意見が1番多く出ているのに、載せることはできないのでしょうか。

(藤田建設課長)

そういった部分に関しては、別途の分野でご意見として参考にさせていただき、検討させていただき所存です。

(神委員)

このアンケートなんですけども、出てきた意見が町全体の問題なのか、地域ごとの問題なのか、細かく分析することで見えてくる。それらを踏まえて今後の計画に反映していければよくなるのではと考えます。

(池田都市計画係長)

この内容につきましては、庁内検討委員会でも共有してまいりますので、そのような方向性でよろしくをお願いします。

(大野会長代理)

アンケートの回収率が34パーセントと非常に低いですよね。その中から計画に載せていくというのはどうなのかな、と思います。半分くらいは回収できないと、アンケートとしての意味がないのではと感じます。

もう少し回収率をよくするようにできないかと。皆さんが関心持って回答してもらえないと、使いづらいのではと感じます。

(近藤会長)

このアンケートは紙のものですよね。今なら SNS とかインターネットを介したものを使えば、若い人たちも気軽に回答してくれることが期待でき

るのでないでしょうか。

(大野会長代理)

若い人も高齢者も対象ですよ？

(池田都市計画係長)

年齢や地域は偏ることがないようにしたうえで、無作為に抽出しております。

(大野会長代理)

回収率 34.8 パーセントは低いですよ。

(池田都市計画係長)

大野委員のおっしゃるとおりではありますけれども、アンケート結果の信頼性は確保できております。

しかしながらご意見はごもっともですので、インターネット利用による回収率の向上などは今後検討してまいりたいと思います。

(近藤会長)

都市計画において町民の意識が届かないのかな、と思うわけです。皆で考えるべきことですし、アンケートももっとやりやすい方法で、よその自治体でもやっているようなことがあれば取り入れてやっていったほうが良いと思います。

(瀧澤委員)

SNS 等の活用も若い人向けには必要ですけども、「高齢者には紙で」等、分けることができるなら、やりやすくなることもあるかと思います。インターネット自体使えない人のことも考慮していただけたらと思います。

(池田都市計画係長)

勉強してまいりたいと思います。ありがとうございます。

(近藤会長)

他にご意見のある方はいませんか。

(横田委員)

誘導区域の押し出し方もまだ足りないように感じられますし、押し出すにしても、出雲通線は新築住宅は増えているものの、国立病院跡地をどう使うかによって周りに住宅がどのように増えていくのか。

店舗がないと住宅もなかなか増えないのかなと思うのですが、その辺の具体策がまだ出ていないように思えます。空き家バンクの制度もありますけど、適正価格で取引するとあり、それが意外と邪魔になって買いたい

人や借りたい人へ渡っていかなくなる状況もあると。そういう制度を利用してこの地域に人が移ってくるような仕組みを考えたほうが良いのではと考えます。

また、栄町で新幹線の工事事業者に貸している場所がありますよね。そこをいかに分譲するかでも違うと思いますし、「新幹線の現場事務所がなくなった後は分譲する」といった話が早くにわかっているならば、皆さんそれに向けて準備をすることもあると思います。それがきっかけにもなると思いますから、早め早めに具体策を打ち出してほしいなと考えます。

(藤田建設課長)

今、新幹線工事の事務所、寄宿舍が建っているあそこはかなり大きい土地です。町の内部においても今後の使い方として「分譲して売るのがいいか」「それを町がやるべきなのか」等、跡地利用については考えなければいけません、なかなか進んでいない状況です。

空き家に関してですけれども、個人の申請ということもあるものですから、なかなか個人の方で申請に来るといった例がない状態です。不動産業者さんにも周知したりはしてるんですけども、なかなか出てこなくて苦戦している状況なので、今後また検討は重ねていきたいです。

立地適正化計画で居住誘導を進めるといっても今は何も基点がないんです。令和7年に立地適正化計画の見直しを予定していますので、その時には例えば「区域外から区域内に移った人へ固定資産税を優遇」「区域内に住宅を新築する場合に建築費を補助」など、見直しに当たって誘導実績を確認すると思いますが、それで実績があがっていないとなれば、そういうことも考えられるかと思っています。

(神委員)

これまでの話を聞いていると、計画は良くてもなかなか皆さんに浸透していないのかなと感じました。庁舎の移転は重要だと思いますし、新幹線の駅の完成による人の流れのことを考えると、出雲通のあの場所はいいのではないかと思います。

取り組んでいる当事者たちはよくわかるんですけども、一般の人にはわかりにくく難しいところもある。そこをわかりやすく詳細に伝えることができればいいのかなど。そうすればさっきのアンケートも、もっと答えてもらえるのではないかと。

(池田都市計画係長)

その通りでございまして、「立地適正化計画」と聞いてもわからない方がほとんどです。一応、町の出前講座のメニューにも策定当時から上げさせていただいているのですが、これまで一度もオファーがない状況でありまして、頭を悩ませているところです。

先ほどありました通り5年ごとの見直しがありますので、居住が誘導されているのかという検証も行います。その中で、周知の方法についてもやり

方はないか改めて考えていきたいと思えます。

居住誘導の進捗によっては、大きな施策を考えなければならない状況も考えられますが、効果的な施策によって周知が促される側面もございますのでそうしたことも頭に入れながら、立地適正化計画も浸透を図っていきたいと考えています。

(近藤会長)

他にご意見、ご質問はございませんでしょうか。

【特になしの声】

(近藤会長)

それでは、都市計画マスタープランの改定素案を了承いたします。よろしいでしょうか。

【異議なしの声】

(近藤会長)

それでは了承といたします。

(3) 用途地域及び都市計画道路の変更について

(近藤会長)

議事の3つめ、「用途地域及び都市計画道路の変更について」、事務局より説明をお願いいたします。

【池田都市計画係長より、用途地域及び都市計画道路の変更について説明】

(近藤会長)

事務局からの説明が終わりました。ご意見、ご質問のある方は挙手をお願いします。

他の委員からの挙手はないようなので、また私から質問させていただきます。

出雲通を突き当たる丁の字ですが、あそこはまっすぐにできないのですか？そういう計画は全くないのですか。

(藤田建設課長)

町としましては出雲通を延伸して、多少カーブする形になりますが既設の高速道路のボックス部分につなげたいと要望をしてくれているところです。ただ、今現在、目に見える形で進んでいない状況です。計画的にはつなげていくという方針です。

(近藤会長)

せっかく出雲通がきれいな道路で来ているのにあそこで曲がったり、そ

の先で渡ることになる橋もかなり古いし狭いですから。つながれば綺麗に流れていくんじゃないかと思います。

(藤田建設課長)

北海道とは計画を進めております。

(近藤会長)

他にご意見などはありませんか。

【特になしの声】

(近藤会長)

意見がないようですので、事務局から説明のあった内容で了承します。

【異議なしの声】

(近藤会長)

それでは了承といたします。

以上で、本日の議事がすべて終了いたしました。他に何もなければ、本日の会議を閉会といたします。

【特になしの声】

(近藤会長)

それでは、本日の会議を閉会します。

【閉会】